公益社団法人福岡医療団
千鳥橋病院
千鳥橋病院　検索

JCEP
卒後臨床研修評価機構 認定病院

International Network of Health Promoting Hospital & Health Service
健康増進活動拠点病院

千鳥橋病院の理念

無差別・平等の医療
「患者の人権」を尊重した医療をすすめます

安全・安心・信頼の医療
患者さんや地域の方々とともに
医療の質の向上につとめます

安心して住み続けられるまちづくり
保健・医療・福祉のネットワークを広げます

ヘルスプロモーション活動の推進
HPHとして、患者、地域、職員の健康づくりをすすめます

千鳥橋病院の医師研修理念

「各科に共通の確かな基本的力量と豊かな人権意識、健康増進への意識を備えた、地域医療を志向する医師」を「それぞれの研修医を主体者にして」養成する。
当院は、厚生労働省より「基幹型臨床研修病院」に指定されています。

千鳥橋病院　看護の理念

「患者の権利」を尊重し、安全で安心できる、差別のない看護を提供します。

千鳥橋病院・千代診療所広報誌

ちどり通信 Vol.92

2015年夏号

新卒医師紹介 …… 2
新入局医師紹介 …… 3
医療トピックス 糖尿病について …… 4
職場紹介（ER ～救急センター～） …… 5
2015年NPT再検討会議
ニューヨーク総行動に参加して …… 6
千代診療所診療体制のご案内 …… 8

「ちどり通信」へのご意見・ご感想をお寄せください
●Eメール … soumu@fid.jp

「崇福寺」
崇福寺は1240年に太宰府に創建されたお寺ですが、黒田長政が1600年以降に現在地に移して黒田家の菩提寺としました。黒田家とは大変ゆかりが深く、山門はかつての福岡城の本丸表御門を移築したものです。また唐門は、黒田家が福岡城の前に築いた名島城（東区）の遺構を利用しています。こうした格式の高さの一方で、境内には庶民が信仰するお地蔵様がたくさん並び、地域の人々が毎日参拝に訪れています。（福岡市ホームページより）

新卒医師紹介

期待のニューフェイス

よろしくお願いします。
地域医療に貢献できるように精一杯がんばります。
2015年度は4名の新卒研修医が入局しました。

仲本（なかもと）　すみれ

●出身地
沖縄県
●出身大学
大分大学
●どんな医師になりたい?
患者さんにも医師・看護師・コメディカルの皆さんにも好かれるような医師
●趣味
テニス

有吉（ありよし）　拓哉（たくや）

●出身地
福岡県
●出身大学
高知大学
●どんな医師になりたい?
患者さんに信頼される医師
●趣味
バトミントン

津山（つやま）　奏子（そうこ）

●出身地
熊本県
●出身大学
琉球大学
●どんな医師になりたい?
頼られる医師
●趣味
水泳、旅行、宴会

佐々木（ささき）　拓也（たくや）

●出身地
福岡県
●出身大学
琉球大学
●どんな医師になりたい?
楽しむこと、笑顔を忘れない医師
●趣味
スポーツ
（サッカー、バスケ…見るのも、やるのも!）

研修風景

看護実習

緊張の採血実習

患者体験

自ら患者になりました

胃カメラ体験中

患者体験を行って学んだことは?

入院するだけでもストレスが溜まるのに、点滴やシーネ固定（写真右）されて身体の自由が制限されるとさらにストレスを感じました。患者さんの心情を察する良い機会でした。

ヘルパー実習で得たものは?

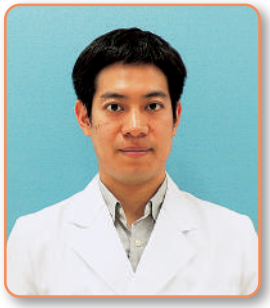
利用者さんの好み・性格にあわせ、決められた時間・費用内でニーズに応えるのは大変ですが医療の現場も同じなので対応の仕方など学ぶことが多くありました。

ヘルパー実習

利用者にとってヘルパーはどのような存在と思いますか?

ヘルパーがとくに一人暮らしの高齢者にとっては話し相手にもなり、またその人の手となり足となって生活を支える存在だと思いました。今後国の政策で入院期間がどんどん短くなると、患者さんにとっても、社会的にも自宅での療養がより重要性が増すと思いました。

新入局医師のご紹介



耳鼻咽喉科

山内（やまうち）　盛泰（もりやす）

出身地　沖縄県（京都府生まれ）

趣　味　サッカー、読書

〈プロフィール・略歴〉

九州大学卒
日本耳鼻咽喉科学会認定専門医
所属学会:日本耳鼻咽喉科学会、日本頭頸部外科学会
前所属:九州大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科
オンタリオがん研究所（カナダ）にて2年間がんの研究に従事。

耳鼻咽喉科疾患一般、とくに頭頸部がんが専門です。口・のど・首のしこり、違和感などお気軽にご相談ください。

山内医師 外来診療日　月・火・金 … 午前

循環器内科

赤木（あかぎ）　正彦（まさひこ）

赤木医師直筆の自画像

出身地　熊本県

趣　味　サッカー、絵、音楽など ありすぎて 困っています…

〈プロフィール・略歴〉

鹿児島大学卒
熊本民医連 医療法人芳和会入職 くわみず病院勤務
各地での研修を経て2004年よりくわみず病院に勤務して19年目

私は循環器内科を専門にもつ一般内科医・総合内科医と自認しています。千鳥橋病院には循環器研修で赴任しました。熊本民医連くわみず病院では医師研修委員長でしたが突然専門研修になり新鮮な気持ちで働いています。

赤木医師 外来診療日　月 … 午前

医療トピックス

糖尿病について

糖尿病・内分泌内科
医師 米村　栄

糖尿病内分泌科　外来診療日

	月	火	水	木	金	土
午前		○	○		○	○
午後	○			○	○	

はじめに

平成24年国民健康・栄養調査結果で、糖尿病が強く疑われる方（糖尿病有病者）は約950万人、糖尿病の可能性を否定できない方（糖尿病予備群）は約1,100万人と推計されています。

糖尿病とは血液中の糖（血糖）がさまざまな原因で慢性的に高くなった状態です。
他の病気と違い、初期には自覚症状がほぼありません。そのため発症しても気づかずに数年経過し、かなり悪化した状態で口渇・多飲・多尿や、合併症をおこしてその症状で病院に受診することが多くみられます。

発症原因としては、過食や運動不足等生活習慣のみだれや、肝臓・膵臓・内分泌疾患等が原因でおこすもの、また妊娠を契機におこすなど、種々存在します。

代表的な合併症としては、神経障害/眼症/腎症の三大合併症、また脳梗塞や心筋梗塞、閉塞性動脈硬化症などの動脈硬化性疾患、最近では癌や認知症も健常人と比べ増えることがわかっています。合併症は高血糖の時間が長いほど、血糖が悪いほど出現しやすくなります。

早期発見、早期治療が最も重要です。自覚症状のない時から定期的な検査（健康診断）を受け、予備軍といわれても治療をうけることが重要です。治療としては①食事療法、②運動療法、③薬物療法があります。生活習慣の乱れから悪化した場合は、薬のみでの治療は困難で①②が非常に重要です。

診断された際には、主治医とどのような治療が最適か、相談していきましょう。

千鳥橋病院では

ぜひ健康診断を受け心配なことはご相談ください。糖尿病を中心に教育や患者会などを重視しながら外来・入院診療をおこなっています。インスリンや血糖自己測定は外来にて開始可能です。医師をはじめ栄養士など専門スタッフによる、毎月2回の4泊5日の糖尿病教育入院を実施しています。

月平均10人年間で約130人の患者さんが教育入院されています。糖尿病患者会「ほおずき会」では、毎年試食会やバスハイクなどに取り組んでいます。

「ほおずき会」のバスハイク

糖尿病教育入院のご案内

糖尿病教育開催日：
第1週・第3週の火曜日から金曜日までの4日間

講座内容	1日目（火）	2日目（水）	3日目（木）	4日目（金）
午前の部 10:30開始 （約1時間）		食事療法の基本 （管理栄養士）	低血圧とは 日常生活について フットケア （看護師）	
午後の部 13:30開始 （約1時間）	オリエンテーション 糖尿病の話など （医師）	外食と嗜好品のお話 （管理栄養士）	薬のお話 （薬剤師）	運動の実際 （理学療法士）

職場紹介

千鳥橋病院

ER ～救急センター～

救急センター師長：椛島 久恵

救急センターのスタッフ
前列左から3番目：椛島師長、 同5番目：中司医師

救急車来院直後の光景

問診は患者様を理解する第一歩

幅広い知識と技術で24時間対応

救急センターは西館1階にあります。病院の理念にも掲げている「無差別・平等の医療」を目指し、24時間いつでも誰でも受け入れる救急医療活動に日々奮闘しています。救急車で来院される患者様だけでなく、他院からの救急対応が必要な患者様を受け入れております。

2014年度は市内有数の救急車3,000台を受け入れました。緊急の心臓カテーテル検査や内視鏡検査の必要な患者様には24時間の対応をしています。2014年度からは脳外科医師を副センター長に迎え、脳疾患の手術対応も開始しました。

内科系の救急疾患を中心に、全ての科に対応できる幅広い知識と技術が必要で、その知識に基づき、緊急度・重症度の判断をし、先を予測した行動が求められます。救急看護認定看護師の資格を持つ師長を中心に、スタッフ全員で患者さんに安心して医療を受けてもらえるように取り組んでいます。

救急で運ばれる状況というのは患者様・家族にとっても不安が大きいものです。症状を緩和しながら、少しでも不安が軽減できるように努めたいと思っています。

トリアージにご協力を

救急センターでは、時間外の外来診療を行っています。週2回小児科の夜間外来も実施しています。看護師が問診し、血圧・脈拍数などのバイタルサインチェックを行い緊急度・重症度の判定をします。これをトリアージと呼びます。そして緊急度の高い患者さんを優先的に診療できるよう取り組んでいます。お待たせすることもあると思いますが、ご協力をお願いします。

BLS（一次救命処置）の普及に努めています

BLSインストラクターを養成しています。救急センタースタッフはインストラクターとして、自己研鑽しながら指導をしています。現在、月1回職員向けにBLS講習を実施するほか、ふくおか健康友の会班会でのBLS講習も実施しています。救命率向上に向け、今後も継続していきたいと思っています。

BLSとは…

Basic Life Support（一次救命処置）の略称。急に倒れたり、窒息を起こした人に対して、その場に居合わせた人が、救急隊や医師に引継ぐまでの間に行う応急手当。

専門的な器具や、薬品などを使う必要がないので、正しい知識と適切な処置の仕方さえ知っていれば、誰でも行うことができます。

2015年 NPT再検討会議 ニューヨーク総行動に
福岡医療団から3名が参加

「核兵器のない世界」を目指して、私たちができること

写真提供：福岡医療団労組 田中 佑

千代診療所
事務員　瀬口　和也
（写真 左）

循環器内科
医師　佐々木洋平
（写真 右）

街頭署名の一コマ

NPTって何?

核兵器を持つ国を増やさないことで核戦争の危険を減らすことを目指した条約です。核兵器不拡散条約ともいいます。加盟国は190か国と世界の大半で、日本は1976年に条約を批准（国会承認を経て正式に同意）した加盟国です。
NPT再検討会議はNPTの運用状況を検討するため、1995年から5年ごとにニューヨークの国連本部で開催されています。

核兵器廃絶「No Nukes」は実現できることを実感

循環器内科　医師　佐々木洋平

私たち福岡医療団代表団3人は、NPT再検討会議の機会を通じて、アメリカ・ロシアを中心とする核保有国に、市民社会の「核兵器廃絶、ノーモア広島・長崎」の熱い思いを突きつけるべく、署名活動などを行ってきました。当院関連の約8000筆を含め、日本中（一部は外国）から633万筆もの署名を国連に提出してきました。現地でも署名活動を行い、福岡の町中で行うよりも、むしろ良い感触だったのが意外でうれしい出来事でした。

「No Nukes」の声　摩天楼に

4月26日には7,500人が集結。国連をゴールとしてニューヨーク市街をデモ行進しました。途中現地の人が賛同・合流してくれ、仮装している人もおり、さながらお祭りのようですが、皆が目指すのは「核兵器廃絶（No Nukes）」であることを強く感じることが出来ました。その後国連本部に署名を提出。本会議では市民社会の声である「この署名」に関する話題も言及されました。まだ、会議の内容や条約の変更点などは、明らかでないところもありますが、きっと5年前よりも一歩でも前進していることを確信しています。

戦後70年の節目を迎えて

広島・長崎に、あの忌まわしき爆弾が投下されてから、今年で70年です。

現在、世界には原子爆弾・水素爆弾が少なくとも1万6千発存在すると言われ、そのうち数千発はすぐにでも発射できる状態です。普段の私たちの平和な生活からすると、遠くかけ離れており、現実味がありませんが、残念ながらこれが現実です。このNPT再検討会議は、世界のすべての国々、特に核保有国に対して、どうすれば核兵器をゼロにすることができるのかを考えさせる会議です。一方で、早くも70年が経過して、「核兵器のない世界」というのは、もはや夢物語という人もいます。

それでも私たちが声をあげ、署名活動をする事で何かが変わる、むしろ声をあげなければ悲惨な未来が待っているかもしれません。

あなたが、もし、今後署名を求められたときには是非、核兵器廃絶の賛同の一筆をお願いします！

追伸：私の参加を推して頂いた方々、署名・カンパ活動などにご協力いただいた患者様・職員に感謝を申し上げます。

世界平和のために僕ができること

千代診療所　事務員　瀬口　和也

今回のアメリカでの取り組みは私にとって大きな刺激となりました。NPT再検討会議は、核兵器のあり方、世界の「平和」のあり方を決める非常に重要な会議でした。その場に、皆さんから集めた署名を提出できたということに、私は大変大きな意義を感じています。戦争は健康と生活を破壊する最たるものです。今回集まった630万を越える署名は、確実に世界に影響を与えています。これからの世界の動向を注視し、この活動を継続していきます。

千代診療所 診療体制のご案内

曜日	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日		土曜日
診療科目	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
内科（一般内科）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
紹介状をお持ちの方は、まず電話にてご連絡をお願いいたします。											
外科	10:00迄	―	10:00迄	―	10:00迄	◇	10:00迄	―	10:00迄	―	10:00迄
乳腺外科	◇	―	◇	―	◇	―	―	―	◇	◇	―
整形外科	○	―	○	―	○	―	○	―	○	―	―
脳神経外科	○	―	―	―	―	―	○	―	○	◇	―
小児科	○	―	○	―	○	―	○	―	○	―	○
産婦人科	○	◇	○	◇	○	―	○	◇	○	◇	○
耳鼻咽喉科	○	―	○	―	○	―	○	―	○	―	第2 第4 ○
眼科	○	○	○	―	○	○	○	―	○	○	第1 第3 ○
皮膚科	○	―	○	○	○	―	○	―	○	―	第1 第3 ○
泌尿器科	―	―	―	○	―	―	―	○	―	―	―
労働衛生外来	―	―	―	―	―	―	―	◇	―	―	―
アルコール外来	―	―	第2◇	第2 第4 ◇	―	―	―	―	―	―	―

受付時間

○ 午前 8:00～11:30 [診療開始]午前 9:00～
午後12:30～16:00 [診療開始]午後13:30～

◇ 予約制（前日までに予約をとりご来院下さい）

都合により休診となることもあります。
お電話で確認後ご来院下さい。

ホームページでもご確認できます
http://www.chidoribashi-hp.or.jp/

千代診療所（代表）
☎092-651-0726

千鳥橋病院は24時間365日対応の救急指定病院です。救急車の受け入れ、急患の対応を行っています。

千鳥橋病院（代表）
☎092-641-2761

2015年春号のクイズ当選者

看護の勉強をしていて、色々勉強になっています。

群馬県吾妻郡 黒岩 益実さま

ちどり通信 Vol.92 ■発行日／2015年7月15日 ■発行元／千鳥橋病院広報委員会
〒812-0044 福岡市博多区千代5-18-1 TEL.092-641-2761 FAX.092-633-3311 http://www.chidoribashi-hp.or.jp/